









































## 「インフルエンザ出席停止期間早見表」(幼児の場合)

平成 24 年 4 月の学校保健安全法施行規則の改正により、インフルエンザの出席停止期間の基準が「解熱後 2 日を経過するまで」から、「発症した後 5 日を経過し、かつ、解熱した後 2 日(幼児にあっては 3 日)を経過するまで」と変わりました。

- ※発症した日(インフルエンザ症状(38℃程度の発熱など)が始まった日)を「0 日目」、発症した翌日から「1 日目」と起算するため、  
発症した日から数えると、**最短で 6 日間の出席停止が必要**ということになります。その後は、解熱した日によって出席停止日が延期されていきます。
- ※解熱について、一日の中で発熱と平熱の両方があった場合は発熱日として計算します。解熱した翌日から「解熱後 1 日目」と計算します。
- ※症状により、医師において感染のおそれがないと認めるときはこの限りではありません。

上記内容を踏まえ、インフルエンザの出席停止期間については、下記の表を参考にしてください。

発熱期間	発症日	発症後 5 日間 (最短出席停止期間)					発症後 5 日を経過			
		0 日目	1 日目	2 日目	3 日目	4 日目	5 日目	6 日目	7 日目	8 日目
1 日	発熱 	解熱 	解熱後  1 日目	解熱後  2 日目	解熱後  3 日目	解熱後  4 日目	登園可能 			
2 日	発熱 	発熱 	解熱 	解熱後  1 日目	解熱後  2 日目	解熱後  3 日目	登園可能 			
3 日	発熱 	発熱 	発熱 	解熱 	解熱後  1 日目	解熱後  2 日目	解熱後  3 日目	登園可能 		
4 日	発熱 	発熱 	発熱 	発熱 	解熱 	解熱後  1 日目	解熱後  2 日目	解熱後  3 日目	登園可能 	
5 日	発熱 	発熱 	発熱 	発熱 	発熱 	解熱 	解熱後  1 日目	解熱後  2 日目	解熱後  3 日目	登園可能 